

添 付 資 料

添 付 資 料

1. 調査団員・氏名	A-1-1
2. 調査行程	A-2-1
3. 関係者（面会者）リスト	A-3-1
4. 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）	A-4-1
5. 討議議事録（2003.2.27、2003.8.7）	A-5-1
6. メモランダム（2003.3.31、2003.8.7）	A-6-1
7. 「レ」国側負担工事分及び同予算資料	A-7-1
8. 基本設計概要表	A-8-1
9. 「レ」国教育セクターに関する情報	A-9-1
10. サイト周辺校既存校リスト・分布図	A-10-1
11. プロトタイプ図	A-11-1
12. 配置計画図	A-12-1
13. 計画対象校における敷地確保証明	A-13-1
14. 試掘調査結果	A-14-1
15. 水質試験結果一覧表	A-15-1
16. 試験井柱状図	A-16-1
17. 現地業者リスト	A-17-1
18. 参考資料／入手資料リスト	A-18-1

レソト国小学校建設計画基本設計調査 第1次現地調査調査団 団員名簿
Member List of the Basic Design Study Field Survey 1
on the Project for Construction of Primary Schools
in the Kingdom of Lesotho

- | | |
|---|---|
| 1. 総括 / 松島 正明
Mr. Masaaki MATSUSHIMA
Team Leader | 国際協力事業団 無償資金協力部 業務一課長
Director, First Project Management Division,
Grant Aid Management Dept.,
Japan International Cooperation Agency (JICA) |
| 2. 計画管理 / 鹿野 綾
Ms. Aya KANO
Project Coordinator | 国際協力事業団 無償資金協力部 監理課
Project Monitoring and Coordination Division,
Grant Aid Management Dept.,
Japan International Cooperation Agency (JICA) |
| 3. 業務主任 / 建築計画
宮武 一弘
Mr. Kazuhiro MIYATAKE
Chief Consultant/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 4. 教育計画 / 滝本 葉子
Ms. Yoko TAKIMOTO
Educational Planner | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 5. 給水計画 / 衛生状況調査
堀内 洋男
Mr. Hiroo HORIUCHI
Water Supply Planner/
Sanitary Condition Surveyor | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 6. 業務調整 / 建築設計 2
荒又 多美子
Ms. Tamiko ARAMATA
Coordinator/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |

レソト国小学校建設計画基本設計調査 第2次現地調査調査団 団員名簿
Member List of the Basic Design Study Field Survey 2
on the Project for Construction of Primary Schools
in the Kingdom of Lesotho

- | | |
|---|--|
| 1. 総括 / 業務主任 / 建築計画
宮武 一弘
Mr. Kazuhiro MIYATAKE
Team Leader/
Chief Consultant/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 2. 教育計画 / 滝本 葉子
Ms. Yoko TAKIMOTO
Educational Planner | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 3. 建築設計 1 / 施工計画
國田 直敬
Mr. Naotaka KUNITA
Architect/
Construction Management Planner | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 4. 給水計画 / 衛生状況調査
堀内 洋男
Mr. Hiroo HORIUCHI
Water Supply Planner/
Sanitary Condition Surveyor | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 5. 地下水開発
寄立 徹
Mr. Tooru YORITATE
Ground Water Developer | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 6. 調達計画・積算
越智 満雄
Mr. Mitsuo OCHI
Procurement Planner/ Cost Estimator | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 7. 業務調整 / 建築設計 2
荒又 多美子
Ms. Tamiko ARAMATA
Coordinator/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |

レソト国小学校建設計画基本設計概要説明調査団 団員名簿
Member List of Draft Final Report Explanation Study
on the Project for Construction of Primary Schools
in the Kingdom of Lesotho

- | | |
|--|--|
| 1. 総括 / 業務主任 / 建築計画
宮武 一弘
Mr. Kazuhiro MIYATAKE
Team Leader/
Chief Consultant/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 2. 建築設計 1 / 施工計画
國田 直敬
Mr. Naotaka KUNITA
Architect /
Construction Management Planner | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 3. 調達計画・積算
越智 満雄
Mr. Mitsuo OCHI
Procurement Planner/ Cost Estimator | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |
| 4. 業務調整 / 建築設計 2
荒又 多美子
Ms. Tamiko ARAMATA
Coordinator/ Architect | (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル
PACIFIC CONSULTANTS INTERNATIONAL |

基本設計調査 第1次現地調査（2003年2月22日～3月8日）

日順	月日	日	官団員 (総括)	官団員 (計画管理)	業務主任/ 建築計画	教育計画	給水計画/ 衛生状況調査	業務調整/ 建築設計2		
			松島 正明	鹿野 綾	宮武 一弘	滝本 葉子	堀内 洋男	荒又 多美子		
1	2月22日	土	成田(12:00) シンガポール (18:20) SQ997		官団員に同じ					
2	2月23日	日	シンガポール (01:35) ヨハネ スブルグ(06:05) SQ406、 ヨハネスブルグ (09:35) マセル (10:45) SA8052		官団員に同じ					
			マセルにて参団							
3	2月24日	月	教育訓練省、財務・開発計画省、及び天然資源省への表敬訪問、インセプションレポート、質問表の説明・協議 教育訓練省との具体的要請内容、背景および現状の確認							
4	2月25日	火	教育訓練省との協議 午前 Ireland Aidの事務所訪問、協議、資料収集、援助動向と 本計画との関係についての確認・協議				「小学校給水・衛生 改善計画」評価 ミッションと同 行・サイト視察及 び協議	官団員に同じ		
			午後 教育訓練省との協議		EUの事務所訪問、援 助動向と本計画との 関係についての確認・ 協議					
5	2月26日	水	教育訓練省との協議 午前				給水・地下水事情調 査	官団員に同じ		
			午後 教育訓練省にてMD協議							
6	2月27日	木	「小学校給水・衛生改善計画」評価ミッション 報告会		EFUと協議 類似案件視察調査	教育事情調査 (教育訓練省)	官団員に同じ	業務主任に同じ		
			MD調印					官団員に同じ		
			マセル(17:25) ヨハネスブルグ(18:40)SA8057 プレトリアへ移動		EFUとの協議		業務主任に同じ			
7	2月28日	金	在南アフリカ日本大使館・JICAへの 報告(プレトリア)		サイト状況予備調査 (4サイト) 類似案件視察調査 (AfDB)	教育事情調査 (教育訓練省、マ セル県教育局)	業務主任に同じ			
			ヨハネスブルグ(17:20)	ヨハネスブルグ(14:15)						
8	3月1日	土	香港(12:30) SA286 香港(15:10) 成田(19:55) JL732	シンガポール(06:35) SQ405 シンガポール(09:45) 成田(17:05) SQ12	サイト状況予備調査 (7サイト)					
9	3月2日	日	団内協議・資料整理							
10	3月3日	月					サイト状況予備調査 (7サイト)	教育事情調査 (教育省)	業務主任に同じ	
11	3月4日	火					給水計画調査 (DWA) 施設計画調査 (EFU、LSPP、 LHC) サイト状況予備調査 (3サイト)	他ドナー関連調査 (WFP、UNICEF) 教育事情調査 (LEC、TSD)	業務主任に同じ	
12	3月5日	水					サイト状況予備調査 (1サイト)	他ドナー関連調査 (DFID)	給水・地下水事情調査 (WASA、浄水場) 再委託業務契約準備	業務主任に同じ
教育省への調査結果報告、メモランダム署名										
マセル(08:25) ヨハネスブルグ(09:40)SA8051										
13	3月6日	木					在南アフリカ日本 大使館・JICAへの 報告(プレトリア)	在南アフリカ日本 大使館・JICAへの 報告(プレトリア)	現地再委託業者の 調査	業務主任に同じ
								世銀との協議		
14	3月7日	金					現地再委託業者の 調査	教育関連資料収集	業務主任に同じ	
ヨハネスブルグ(14:15)										
15	3月8日	土	シンガポール(06:35)SQ405 シンガポール(09:45) 成田(17:05)SQ12							

基本設計調査 第2次現地調査（2003年3月23日～6月13日）

日順	月日	日	総括 / 業務主任 / 建築計画	教育計画	建築設計1 / 施工計画	業務調整 / 建築設計2	地下水開発	給水計画 / 衛生状況調査	調達計画・積算
			宮武 一弘	滝本 葉子	國田 直敬	荒又 多美子	寄立 徹	堀内 洋男	越智 満雄
1	3月23日	日	成田（12:00）シンガポール（18:20）SQ997						
2	3月24日	月	シンガポール（01:35）ヨハネスブルグ（06:05）SQ406、 在南アフリカ大使館、JICA表敬訪問						
3	3月25日	火	ヨハネスブルグ（09:35）マセル（10:45）SA8052 関係省庁表敬訪問 教育訓練省、財務・開発計画省、天然資源省への現地調査結果概要1の説明・協議						
4	3月26日	水	教育訓練省との協力計画についての協議						
5	3月27日	木	教育訓練省にてMemorandum協議・調印		定点調査、サイト視察調査 再委託契約準備（試掘）		再委託契約準備（地下水）		
6	3月28日	金	サイト視察及びサイト周辺既存校調査		サイト状況調査 定点調査サイト視察調査 再委託契約準備		サイト視察		
7	3月29日	土	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査 再委託契約準備		サイト視察		
8	3月30日	日	資料整理・団内協議					サイト視察	
9 12	3月31日 4月3日	月 木	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査 定点調査サイト視察調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）		
13	4月4日	金	建設事情調査	資料解析	業務主任に同じ		サイト視察 再委託契約準備（地下水）		
14	4月5日	土	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）		
15	4月6日	日	団内協議・資料整理						
16	4月7日	月	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）	成田（18:55）香港 （22:30）JL739 香港(23:40)	
17	4月8日	火	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）	ヨハネスブルグ （06:55）CX749、 ヨハネスブルグ （09:35）マセル （10:45）SA8052	
18 19	4月9日 4月10日	水 木	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）	給水・衛生事情調 査	
20	4月11日	金	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査 定点調査サイト視察調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）	給水・衛生事情調 査	
21	4月12日	土	サイト周辺既存校調査		建設事情、調達事情調査		サイト視察 再委託契約準備（地下水）	給水・衛生事情調 査	
22	4月13日	日	団内協議・資料整理						
23	4月14日	月	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査 建設事情、調達事情調査		物理探査	給水・衛生事情調 査	
24	4月15日	火	サイト周辺既存校調査 WBミッションとの協議		サイト状況調査 建設事情、調達事情調査 WBミッションとの協議		物理探査	給水・衛生事情調 査 WBミッションとの 協議	
25	4月16日	水	サイト周辺既存校調査		サイト状況調査 建設事情、調達事情調査		物理探査	給水・衛生事情調 査	
26	4月17日	木	人口動向調査 （Bureau of Statistics, LSPP）		サイト状況調査 建設事情、調達事情調査		物理探査	給水・衛生事情調 査	
27	4月18日	金	建設事情調査	社会状況調査 （サイト周辺地 域）	サイト状況調査 建設事情調査		物理探査	給水・衛生事情調 査 （サイト周辺地 域）	

日順	月日	日	総括／業務主任 ／建築計画	教育計画	建築設計1／ 施工計画	業務調整/ 建築設計2	地下水開発	給水計画／ 衛生状況調査	調達計画・積算	
			宮武　一弘	滝本　葉子	國田　直敬	荒又　多美子	寄立　徹	堀内　洋男	越智　満雄	
28	4月19日	土	南ア・無償資金協 力案件及び 草の根無償、他ド ナーによる小学校 視察 （施設、仕様、建 設単価調査）	社会状況調査 （サイト周辺地 域）	業務主任に同じ		物理探査	給水・衛生事情調 査 （サイト周辺地 域）		
29	4月20日	日	南ア・無償資金協 力案件及び 草の根無償、他ド ナーによる小学校 視察 （施設、仕様、建 設単価調査）	資料整理	業務主任に同じ		物理探査	資料整理		
30	4月21日	月	資料整理	社会状況調査 （サイト周辺地 域）	業務主任に同じ		物理探査	給水・衛生事情調 査 （サイト周辺地 域）		
31	4月22日	火	他ドナー調査 アイルランドエイドとの協議及び 小学校建設を行っている他ドナーからの 情報収集		建設事情、調達事情調査		物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
			他ドナー調査 小学校建設を行っている他ドナーからの 情報収集		建設事情、調達事情調査		物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
32	4月23日	水	午後：　財務・開発計画省、教育訓練省との協議							
33	4月24日	木	マセル（08:25） ヨハネスブルグ （09:40）　SA8051 調達事情調査 （建設資機材・機 材）	社会状況調査 （サイト周辺地 域）	業務主任に同じ		物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
34	4月25日	金	調達事情調査 （建設資機材・機 材） 在南アフリカ日本 大使館・JICAへの 報告（プレトリ ア）	教育計画に関する 調査 （カリキュラム・ 教員配置等）	業務主任に同じ		物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
35	4月26日	土	調達事情調査 （建設資機材・機 材）	マセル（11:15） ヨハネスブルグ （12:30） ヨハネスブルグ （19:20）	業務主任に同じ		物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
36	4月27日	日	資料整理	バンコク （11:20）　SA288 バンコク（22:15）	業務主任に同じ		物理探査/井戸試掘	資料整理		
37	4月28日	月	調達事情調査 （建設資機材・機 材） ヨハネスブルグ （13:40）	成田（06:15） JL 7 1 8	業務主任に同じ	業務主任に同じ	物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
38	4月29日	火	クアラルンブル （05:40） MH202 クアラルンブル （11:00） 成田（19:00） MH070		業務主任に同じ	業務主任に同じ	物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査		
39	4月30日	水					物理探査/井戸試掘	給水・衛生事情調 査 マセル（17:25）　ヨ ハネスブルグ（18:40） SA8057		
40	5月1日	木					物理探査/井戸試掘	ヨハネスブルグ（13:40）		
41	5月2日	金					物理探査/井戸試掘	クアラルンブル （05:40）　MH202 クアラルンブル （11:00） 成田（19:00） MH070		
42	5月3日	土					物理探査/井戸試掘			
43	5月4日	日					資料整理			

日順	月日	日	総括 / 業務主任 / 建築計画	教育計画	建築設計1 / 施工計画	業務調整 / 建築設計2	地下水開発	給水計画 / 衛生状況調査	調達計画・積算	
			宮武 一弘	滝本 葉子	國田 直敬	荒又 多美子	寄立 徹	堀内 洋男	越智 満雄	
44 49	5月5日 5月10日	月 土					井戸試掘			
50	5月11日	日					資料整理			
51 56	5月12日 5月17日	月 土					井戸試掘			
57	5月18日	日					資料整理			
58	5月19日	月					井戸試掘			
59	5月20日	火					井戸試掘	成田（12:25） クアラルンプール（18:35） JL723		
60	5月21日	水					井戸試掘	クアラルンプール（01:05） ヨハネスブルグ（05:40） MH201 ヨハネスブルグ（09:35） マセル（10:45） SA8052		
61	5月22日	木					井戸試掘	給水関連調査/調達 関連調査	施工・調達・積算 関連調査（マセル）	
62	5月23日	金					マセル（08:25） ヨハネスブルグ（09:40） SA8051 ヨハネスブルグ（14:15）	給水関連調査/調達 関連調査	施工・調達・積算 関連調査（マセル）	
63	5月24日	土					シンガポール（06:35） SQ 4 0 5 シンガポール（09:45） 成田（17:05） SQ12	給水関連調査/調達 関連調査	施工・調達・積算 関連調査（マセル）	
64	5月25日	日					資料整理			
65 70	5月26日 5月31日	月 土					給水関連調査/調達 関連調査	施工・調達・積算 関連調査（マセル）		
71	6月1日	日					資料整理	マセル（17:25） ヨハネスブルグ（18:40） SA8057		
72 76	6月2日 6月6日	月 金					給水関連調査/調達 関連調査	施工・調達・積算 関連調査（ヨハネスブルグ）		
77	6月7日	土					給水関連調査/調達 関連調査 マセル（15:35） ヨハネスブルグ（16:50） SA8055	施工・調達・積算 関連調査（ヨハネスブルグ）		
78	6月8日	日					団内協議・資料整理			
79	6月9日	月					JICA南ア事務所への報告			
							ヨハネスブルグ（13:40）	施工・調達・積算 関連調査（ヨハネスブルグ）		
80	6月10日	火					クアラルンプール（05:40） MH202 クアラルンプール（11:00） 成田（19:00） MH070	施工・調達・積算 関連調査（ヨハネスブルグ）		
81	6月11日	水					調達・積算関連調査（ヨハネスブルグ）			
82	6月12日	木					ヨハネスブルグ（13:40）			
83	6月13日	金					クアラルンプール（05:40） MH202 クアラルンプール（11:00） 成田（19:00） MH070			

基本設計概要説明調査(2003年7月29日～8月9日)

日順	月日	日	総括 / 業務主任 / 建築計画	建築設計1 / 施工計画	調達計画・積算	業務調整 / 建築設計 2
			宮武 一弘	國田 直敬	越智 満雄	荒又 多美子
1	7月29日	火	成田 (11:05) バンコク (15:30) JL717 バンコク (23:15)			
2	7月30日	水	午前 ヨハネスブルグ (05:15) SA289、 ヨハネスブルグ (09:35) マセル (10:45) SA8052			
			午後 教育訓練省、財務開発計画省、天然資源省への基本設計概要書の説明・協議 (三省合同協議)			
3	7月31日	木	教育訓練省 (及び天然資源省) との基本設計概要書に関する協議			
4	8月1日	金	教育訓練省および天然資源省との基本設計概要書に関する協議 (先方負担事項、給水計画) 教育訓練省とのミニッツ内容確認協議			
5	8月2日	土	サイト状況確認調査、団内協議			
6	8月3日	日	資料整理・団内協議			
7	8月4日	月	教育訓練省及び天然資源省とのコンポーネント内容、各サイトの先方負担事項に係る詳細協議 教育訓練省とのミニッツ内容確認協議			
8	8月5日	火	周辺既存校追加調査 教育訓練省との コンポーネント内容に関する 協議	教育訓練省及び天然資源省との 各サイト先方負担事項、給水計画に関する協議		業務主任に同じ
9	8月6日	水	ミニッツ、及びテクニカルメモランダムの内容確認協議			
10	8月7日	木	ミニッツ、及びテクニカルメモランダム署名			
			マセル (17:25) ヨハネスブルグ (18:40) SA8057 プレトリアへ移動			
11	8月8日	金	在南アフリカ日本大使館・JICA南アフリカ事務所への報告			
			ヨハネスブルグ(17:10)			
12	8月9日	土	香港(12:25) SA286 香港 (14:35) 成田(19:40) JL732			

基本設計調査（2003年2月22日～3月8日 / 2003年3月23日～6月13日）

1. 在南アフリカ共和国日本国大使館

松井 敬一 : 一等書記官
根本 拓哉 : 二等書記官

2. JICA 南アフリカ共和国事務所

村上 博 : 所長
実川 幸司 : 所員
ラーヘッド 和美 : 広域企画調査員

3. レソト国教育訓練省 (MOET, Ministry of Education and Training)

Mr. Chabana Moshapane : Principal Secretary
Ms. Nisebe Kokome : Deputy Principal Secretary
Mr. Taole John Masoabi : Director of Planning
Dr. Kinandu Muragu : Projects Coordinator, Project Support & Coordination Unit
Ms. Puseletso Ntiisa-Letuka : Financial Controller, Project Support & Coordination Unit
Ms. Mpho Morojele : Research Officer, Planning Unit
Ms. Machaizer Mokose : Research Officer, Planning Unit
Ms. Mabu Malephane : Assistant Economic Planner
Mr. Satchy A. Sivam : Contracts Advisor, Education Facilities Unit
Mr. Motlatsi Ramakatane : Contracts Manager, Education Facilities Unit
Mr. E. Koma : Special Services Manager, Education Facilities Unit
Mr. Mokete Mokete : Facilities Design Manager, Education Facilities Unit
Mr. Hape Moeketsi : Educational Officer, Education Facilities Unit
Mr. Ramoabi Nthako : Principal Procurement Officer, Education Facilities Unit
Mr. Khemi Nthinya : Survey Technician, Education Facilities Unit
Ms. Agnes Mothibeli : Chief Economic Planner
Ms. Motseng Maema : EMIS
Mr. O.M. Makara : Chief Education Officer Tertiary
Mrs. Mapokane Nchee : Chief Inspectorate Officer
Mrs. Tsehlana : Primary Inspector
Mr. Tsepo Lekula Matlejane : Director, Teaching Service Department
Ms. Molapo : Director, National Curriculum Development Centre
Mrs. Hoohlo : Senior Education Officer, Maseru District Office
Ms. Neo Lekhera : Manager, School Supply Unit (SSU)

Mr. Tsietsi A. Nkholise : Manager, School Self Reliance and Feeding Unit (SSRFU)

4. レソト国財務・開発計画省 (MOFDP, Ministry of Finance and Development Planning)

Mr. Moliehi Matabane : Deputy Principal Secretary
Mr. Molise Koto : Assistance Economic Planner (Japan Desk)
Mr. H.H. Ian Rossiter : Advisor, Development Cooperation (from EU)

5. レソト国天然資源省 (MONR, Ministry of Natural Resources)

Mr. Bataung Leleka : Principal Secretary
Mr. Tau Khomoatsana : Deputy Principal Secretary
Mr. Mojakisane : Director, Department of Water Affairs
Mr. Motlatsi Lesupi : Principal Hydrogeologist, Department of Water Affairs
Mr. Thabiso Mohobane : Department of Water Affairs
Ms. Palesa Mokorosi : Department of Water Affairs
Ms. Matsolo Lelaha : Department of Water Affairs
Mr. B.S. Goolam : Manager of Contract Administration, Water and Sewerage Authority
Mr. S. Panyane : Water and Sewerage Authority
Mrs. Masosanna Moerane : Water Treatment Plant, Water and Sewerage Authority
Mr. Mathealira Lerothol : Water Supply Engineer, Water and Sewerage Authority (WASA)
Mr. Letsatsi : Water and Sewerage Authority (WASA)
Mrs. Makhaba : Chemist, Water and Sewerage Authority (WASA)
Mr. Letlama Ben Jobo : Manager Sewerage, Water and Sewerage Authority (WASA)
Mr. Mohale Khabo : Chief Engineer, Department of Rural Water Supply (DRWS)
Mr. Lekhoaba : Department of Rural Water Supply (DRWS), Maseru Office
Mr. N. Makhata : Department of Rural Water Supply (DRWS), Berea Office

6. 統計局 (Bureau of Statistics)

Ms. Hloaele : Analyst Programmer

7. 都市計画局 (地方自治省) (LSPP, Land Surveys and Physical Planning)

Mr. L. Nooember
Ms. Mabuti Buti : Commissioner of Lands
Ms. Makhetha : Chief Physical Planner

8. レソト住宅土地開発公社 (LHC, Lesotho Housing and Land Development Corporation)

Mr. Molifi Tlali : Production Development and Construction Manager
Mrs. Todollo Matlatsa : Marketing Manager
Mr. Mahlomola Rantai : Senior Technical Officer

9. レソト教育大学 (Lesotho College of Education)

Prof. J.C.S. Musaazi : Rector
Mrs. Mantsubise Mokhehi : Assistant Director In-Service
Prof. Richard V. Jones : Technical Advisor (世銀から派遣)

10. 衛生改善局 (地方自治省) (USIT, Urban Sanitation Improved Team)

Mrs. Nts'aba

11. 国連児童基金 (UNICEF)

Ms. Nadi Albino : Project Officer, Education, UNICEF

12. 世界食糧計画 (UN World Food Programme (WFP))

Ms. Magdalena Moshi : Program Officer, Emergency Coordinator

13. 世界銀行

Mr. Fayez Omar : Country Director for South Africa, Botswana, Lesotho,
Namibia and Swaziland
Ms. Lolette Kritzinger-van Niekerk, : Senior Economist

14. アイルランドエイド

Ms. Carol Hannon : Development Cooperation
Ms. Keratile Thabana : Program Advisor-Education

15. イギリス国際開発省 (DFID)

Ms. Diana Webster : Head of Field Management Office & Deputy Program Manager

基本設計概要説明調査（2003年7月29日～8月9日）

1. 在南アフリカ共和国日本国大使館

松井 敬一 : 一等書記官

2. JICA 南アフリカ共和国事務所

実川 幸司 : 所員

3. レソト国教育訓練省 (MOET, Ministry of Education and Training)

Mr. Chabana Moshapane : Principal Secretary
Mr. Taole John Masoabi : Director of Planning
Dr. Kinandu Muragu : Projects Coordinator, Project Support & Coordination Unit
Ms. Mpho Morojele : Research Officer, Planning Unit
Ms. Makaizer Mokose : Research Officer, Planning Unit
Mr. Satchy A. Sivam : Contracts Advisor, Education Facilities Unit
Mr. Motlatsi Ramakatane : Contracts Manager, Education Facilities Unit
Mr. Mokete Mokete : Facilities Design Manager, Education Facilities Unit
Mr. Hape Moeketsi : Education Officer, Education Facilities Unit
Mr. Mtimisulu Mohlahatsa : Construction Supervisor, Education Facilities Unit

4. レソト国財務・開発計画省 (MOFDP, Ministry of Finance and Development Planning)

Ms. Moliehi Matabane : Deputy Principal Secretary
Mr. Khosi Letsie : Director, Department of Economic Cooperation
Mr. Kekeletso Makana : Assistant Economic Planner

5. レソト国天然資源省 (MONR, Ministry of Natural Resources)

Mr. E. Lesoma : Commissioner of Water
Mr. T. Sepamo : Water Policy, Planning and Strategy Unit / Office
Ms. L. Sekoboto : Water Policy, Planning and Strategy Unit / Office
Mrs. H. Lefothane : Water Policy, Planning and Strategy Unit / Office
Ms. P.Nthathakane : Water Policy, Planning and Strategy Unit / Office
Mr. J. L. Mohosho : Acting CEO, Water and Sewerage Authority
Mr. S. Panyane : Project manager, Water and Sewerage Authority
Mr. Motlatsi Lesupi : Principal Hydrogeologist, Department of Water Affairs
Mr. Cheli :

4. 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）

	レソト王国
	Kingdom of Lesotho

一般指標					
政体	立憲君主制	*1	首都	マセル (Maseru)	*2
元首	国王/レツィエ3世 (LETSIE III)	*1,3	主要都市名	レリベ、マフェテン、モハレスフク	*3
独立年月日	1966年10月5日	*3,4	労働力総計	838千人 (2000年)	*6
主要民族/部族名	白人99.7%、他に欧州系、737系	*1,3	義務教育年数	7年間 (年)	*13
主要言語	英語、ソト語	*1,3	初等教育就学率	101.6% (1998年)	*6
宗教	キリスト教	*1,3	中等教育就学率	31.7% (1998年)	*6
国連加盟年	1966年10月17日	*12	成人非識字率	16.6% (2000年)	*6
世銀加盟年	1968年7月25日	*7	人口密度	67.05人/km2 (2000年)	*6
IMF加盟年	1968年7月25日	*7	人口増加率	2.0% (1980-2000年)	*6
国土面積	30.00千km2	*1,6	平均寿命	平均 45.70 男 45.80 女 45.60	*10
総人口	2,035千人 (2000年)	*6	5歳児未満死亡率	143/1000 (2000年)	*6
			カロリー供給量	2,300.2cal/日/人 (2000年)	*17

経済指標					
通貨単位	ロティ (Loti)	*3	貿易量	(2000年)	
為替レート	1 US \$ = 8.88 (2002年12月)	*8	商品輸出	211.1百万ドル	*15
会計年度	Mar. 31	*6	商品輸入	-727.6百万ドル	*15
国家予算	(1998年)		輸入カバー率	6.0(月) (2000年)	*14
歳入総額	2,168 Millions of Maloti	*9	主要輸出品目	工業製品、食料・動物、ダイヤモンド	*1
歳出総額	2,443.3 Millions of Maloti	*9	主要輸入品目	資本財、食料、燃料	*1
総合収支	17.8百万ドル (2000年)	*15	日本への輸出	0.1百万ドル (2001年)	*16
ODA受取額	41.5百万ドル (2000年)	*19	日本からの輸入	0.6百万ドル (2001年)	*16
国内総生産(GDP)	898.95百万ドル (2000年)	*6			
一人当たりのGNI	580.0ドル (2000年)	*6	総国際準備	8,474.6百万ドル (2000年)	*6
分野別GDP	農業 16.9% (2000年)	*6	対外債務残高	715.9百万ドル (2000年)	*6
	鉱工業 43.8% (2000年)	*6	対外債務返済率(DSR)	12.1% (2000年)	*6
	サービス業 39.3% (2000年)	*6	インフレ率	9.8% (1990-2000年)	*6
産業別雇用	農業 男 % 女 % (1998-2000年)	*6	(消費者価格物価上昇率)		
	鉱工業 % % (1998-2000年)	*6			
	サービス業 % % (1998-2000年)	*6	国家開発計画	第6次5カ年計画	
実質GDP成長率	4.1% (1990-2000年)	*6			*11

気象	(年～年平均)													*4,5
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計	
降水量														mm
平均気温														℃

- *1 各国概況 (外務省)
- *2 世界の国々一覧表 (外務省)
- *3 世界年鑑2002 (共同通信社)
- *4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
- *5 理科年表2000 (国立天文台編)
- *6 World Development Indicators 2002(WB)
- *7 BRD Membership List(WB)
- IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
- *8 Universal Currency Converter
- *9 Government Finance Statistics Yearbook 2001 (IMF)

- *10 Human Development Report 2002(UNDP)
 - *11 Country Profile(EIU),外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999(UNESCO)
 - *14 Global Development Finance 2002(WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook 2002(IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)
 - *17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage
- 注：商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	レソト王国
	Kingdom of Lesotho

我が国におけるODAの実績 (単位：億円) *18					
項目 \ 年度	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力	0.28	0.30	0.37	0.22	0.70
無償資金協力	5.28	2.99	0.39	0.13	7.88
有償資金協力					
総額	5.56	3.29	0.76	0.35	8.58

当該国に対する我が国ODAの実績 (支出純額、単位：百万ドル) *18					
項目 \ 暦年	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力	0.25	0.21	0.34	0.19	0.57
無償資金協力	7.66	5.53	3.29	2.47	0.30
有償資金協力					
総額	7.91	5.74	3.63	2.67	0.87

OECD 諸国の経済協力実績 (2000 年) (支出純額、単位：百万ドル) *19					
	贈与 (1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	22.6	-0.8	21.8	-44.8	-23.0
1. Ireland	8.6	0.0	8.6	0.0	8.6
2. United Kingdom	4.5	0.0	4.5	-17.8	-13.3
3. Germany	3.2	0.0	3.2	-2.5	0.7
7. Japan	0.9	0.0	0.9	0.0	0.9
多国間援助 (主要援助機関)	16.3	4.6	20.9	18.6	39.5
1. EC			10.2	14.4	24.6
2. IDA			5.3	0.0	5.3
その他	0.0	-1.2	-1.2	0.0	-1.2
合計	38.9	2.6	41.5	-26.2	15.3

援助受入窓口機関 *20
技術協力：開発計画省経済協力局 無償：開発計画省経済協力局 協力隊：

- *18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック 2001 (国際協力推進協会)
 *19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD
 *20 JICA資料

MINUTES OF DISCUSSIONS
ON THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS
IN THE KINGDOM OF LESOTHO

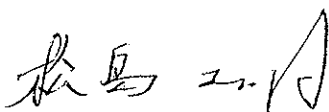
In response to a request from the Government of the Kingdom of Lesotho (hereinafter referred to as "Lesotho"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the Project for Construction of Primary School in Lesotho (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Lesotho the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), headed by Mr. MATSUSHIMA Masaaki, Director, First Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA. The Team is scheduled to stay in the country from 23rd February 2003 to 5th March 2003.

The Team held a series of discussions on the Project with officials of the Ministry of Education (hereinafter referred to as "MOE") and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Maseru, 27th February, 2003



Mr. Matsushima Masaaki
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency

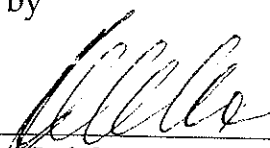


Mr. T. J. Ramots'oari
Principal Secretary
Ministry of Development Planning

Witnessed by



Mr. C. Moshapane
Principal Secretary
Ministry of Education



Mr. Bataung Leleka
Principal Secretary
Ministry of Natural Resources

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve access to primary education in Lesotho through the construction of school buildings.

2. Project Sites

The sites of the Project are located in Maseru and Berea Districts of Lesotho.

3. Responsible and Implementing Organizations

3-1. The Responsible Organization is the Ministry of Development Planning.

3-2. The Implementing Organization is the Ministry of Education.

3-3. The organization chart of MOE is attached as ANNEX 1.

4. Items requested by the Government of Lesotho

Through a series of discussions, the Lesotho Side made a request to the Japanese side for the necessary facilities and equipment as attached in ANNEX 2. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend the findings to the Government of Japan for approval. The proposed sites will be surveyed and examined in accordance with the criteria attached in ANNEX 3.

5. Criteria for Site Selection

The Lesotho Side explained to the Japanese Side the criteria for the selection of sites for the requested primary schools. The Japanese Side also explained to the Lesotho Side the selection criteria for schools/sites covered by the Project from the technical point of view. Both sides confirmed that the criteria as attached in ANNEX 3 have been taken into consideration for the selection of the project sites.

6. Site Selection

The Lesotho side explained to the Japanese side that there would be possibility that a few sites from the requested list as attached in ANNEX 2 may be changed. The Japanese side asked the Lesotho side to submit any site changes to the Japanese side by the middle of March 2003.

7. Japan's Grant Aid Scheme

7-1. The Lesotho side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, and as described in ANNEX 4.

7-2. The Lesotho side will take the necessary measures, as described in ANNEX 5, for the smooth implementation of the Project, on condition that the Japan's Grant Aid is extended to the Project.

7-3. The Lesotho side will provide counterpart financing to meet the obligation as described in ANNEX 5. A Special Account will be opened for this purpose.

8. Schedule of the Study

8-1. The Team will stay in Lesotho until 5th March 2003 to conduct further field studies. After analyzing the results of the first site survey, the Team will be dispatched to the Kingdom of Lesotho to conduct the second site survey from the last week of March up to June 2003.

8-2. JICA will prepare the draft report and dispatch the mission in order to explain its contents around July 2003.

8-3. In case that the contents of the draft report is accepted by the Lesotho side, JICA will complete the final report and send it to the Lesotho side by September 2003.

9. Other Relevant Issues

9-1. Project Title

Both sides agreed that the Project title should be "THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS IN THE KINGDOM OF LESOTHO".

9-2. Land Ownership document

The Lesotho side agreed to provide the Team with necessary information to confirm and certify the land ownership for the construction sites before the commencement of the second site survey in the middle of March 2003.

9-3. Allocation of teachers and management staff

The Lesotho side agreed to allocate sufficient number of teachers and administrative staff for the schools to be constructed by the completion of construction works.

9-4. Operation and maintenance

The Lesotho side agreed to allocate necessary budget and personnel for the proper operation and maintenance of facilities and equipment covered by the Project.

9-5. Water Supply Facilities

The Lesotho side requested to the Japanese side to facilitate water supply system in each proposed site. The Japanese side explained that the necessity of water supply facilities has to be determined by the results of the study and evaluation results of previous project (the Water supply and sanitation improvement project for primary schools funded by the government of Japan). The Team would examine the plan of water supply system and water resources in each proposed site applying the principles of cost effectiveness, efficiency and sustainability of maintenance works.

9-6. Project Components

Both side agreed that project components including quantities of each requested item will be finalized on the basis of the results of the study.

9-7. Design Criteria of the facilities and equipment

Both side agreed that the school buildings in the implementation stage (on condition that the Project is approved by the Japan's Cabinet) would follow the standards defined by the Education Facilities Unit (EFU) of the MOE. The modification of the above mentioned standards, however, may be possible as the result of the study when the both sides confirm the necessity and/or appropriateness of such modification through discussion.

9-8. Technical Support

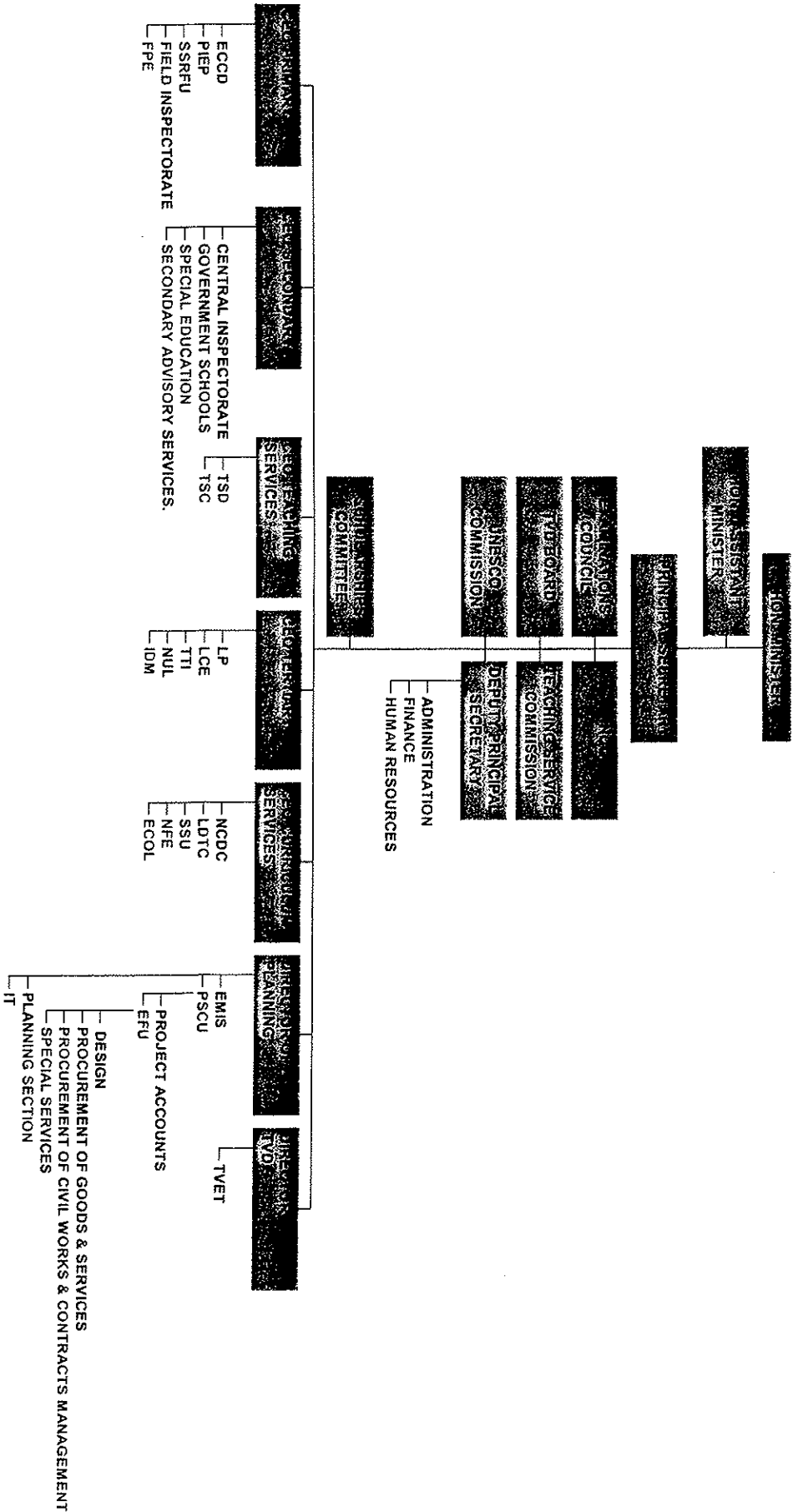
The Japanese side introduced the scheme of the soft component to the Lesotho side, and both sides agreed that this scheme would be considered from the point of view of the implementation, operation and maintenance, if necessary.

9-9. Coordination among the related ministries and organizations

The Japanese side requested the Lesotho side to facilitate coordination among the related ministries and organizations for the smooth implementation of the Project. This is on condition that the Project is approved by the Japan's Cabinet and the Lesotho side agrees to it.

ANNEX 1: MINISTRY OF EDUCATION

ORGANIZATIONAL STRUCTURE

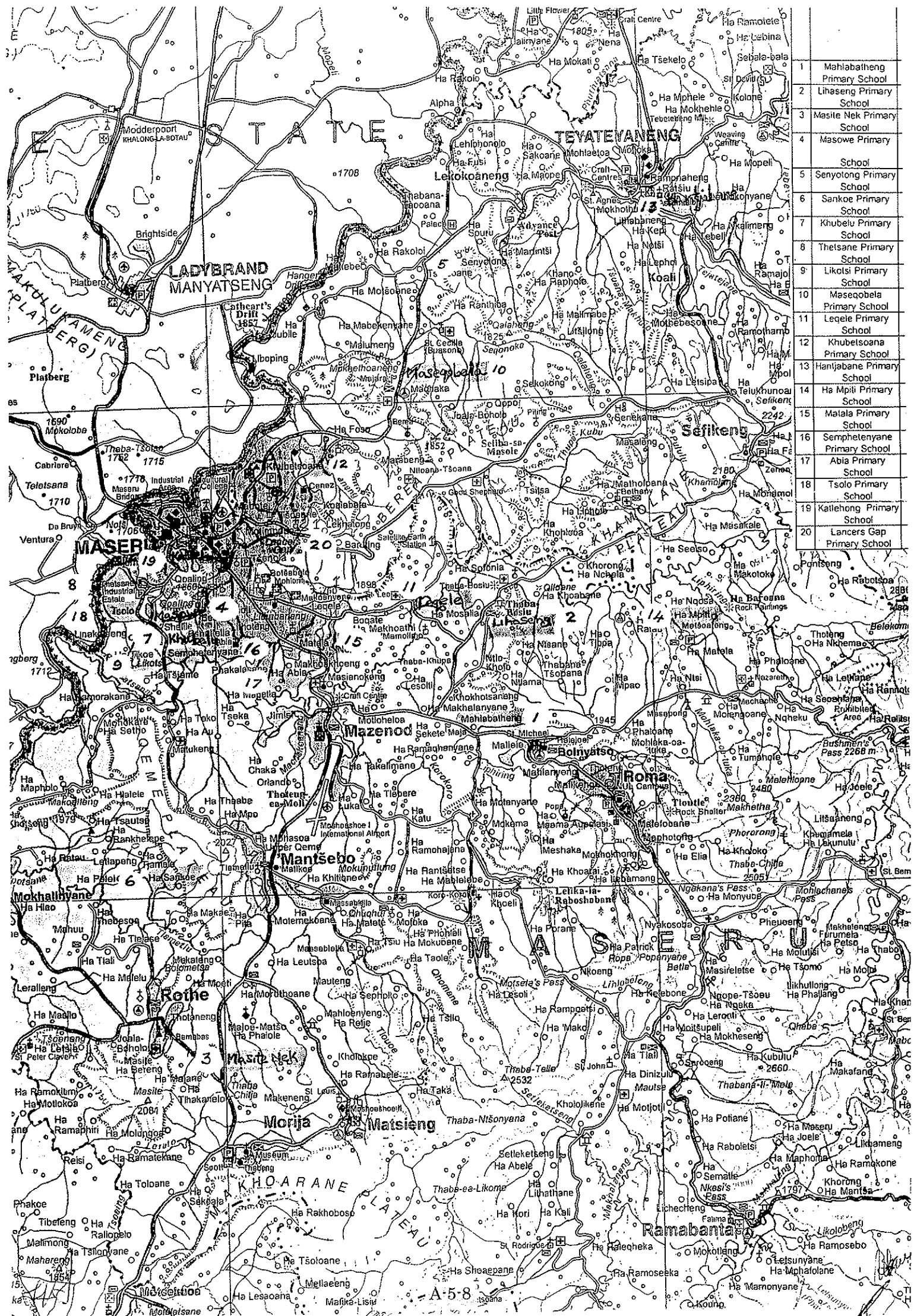


KEY:

	ANNEX 1-A: ABBREVIATIONS AND ACRONYMS
CEO	Chief Education Officer
ECCD	Early Childhood Care and Development
ECOL	Examination Council of Lesotho
EFU	Education Facilities Unit
EMIS	Education Management Information System
FPE	Free Primary Education
IDM	Institute of Development Management
IT	Information Technology
LCE	Lesotho College of Education (Formerly NTTC)
LDTC	Lesotho Distance Teaching Centre
LP	Lerotholi Polytechnic
NCC	National Curriculum Committee
NCDC	National Curriculum Development Center
NFE	Non-formal Education
NUL	National University of Lesotho
PIEP	Primary In-service Education Programme
PSCU	Project Support and Coordination Unit
PU	Planning Unit
SSRFU	School Self Reliance and Feeding Unit
SSU	School Supply Unit
TSC	Teaching Service Commission
TSD	Teaching Service Department
TVD	Technical and Vocational Department
TVET	Technical and Vocational Education Training

ANNEX-2-1. Schools and Items requested by the Lesotho side

NO	SCHOOL	DISTRICT	DISTANCE	OWNERSHIP	SITE ACQUISITION	SITE SURVEYED	SITE PLAN	Classrooms	Administration Block	Kitchen /Stores	Pupils Latrines	Staff Latrines	Water Supply	Electrical Installation	Pending	Site Development	Basic Sports Equipment	Pupils Tables and Benches	Pupils Desks	Teachers Tables	Teachers Chairs	Head Teachers Table	Head Teacher Chair	Administration Table	Administration Chair	Standard Chairs	Filling Cabinets	Primary Science Kits	Garden Tools and Equipment	REMARKS
1	Mahabeng Primary School	Maseru	(EP) 14km	Government	Yes	Yes	Yes	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Ready for tender subject to approval of bidding documents by the DMD.
2	Likabeng Primary School	Maseru	18km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Awaiting approval of Term C* and site survey.
3	Masibeng Primary School	Maseru	40km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Awaiting approval of Term C* and site survey.
4	Maseru Primary School	Maseru	3km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	60	125	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Negotiations between MOE & LSEP in acquiring the lease for the site in progress.
5	Seoyolong Primary School	Beca	20km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Awaiting approval of Term C* and site survey.
6	Sandee Primary School	Maseru	40km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Awaiting approval of Term C* and site survey.
7	Kilobela Primary School	Maseru	7km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Negotiations between MOE & LSEP in acquiring the lease for the site in progress.
8	Thesane Primary School	Maseru	8km	Government	Yes	No	No	24	1	2	30	6	1	1	1	1	1	240	400	24	24	1	1	26	26	12	4	1	1	Negotiations between MOE & LSEP in acquiring the lease for the site in progress.
9	Likabeng Primary School	Maseru	10km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Site acquisition is in process.
10	Masabedla Primary School	Beca	15km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Acquisition of Term C* in process.
11	Lekale Primary School	Maseru	5km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Negotiations between MOE & LSEP in acquiring the lease for the site in progress.
12	Kilobela Primary School	Beca	6km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Site acquisition in process.
13	Handjane Primary School	Beca	40km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Negotiations between MOE & LSEP in acquiring the lease for the site in progress.
14	Ma Mpho Primary School	Maseru	18km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Site acquisition in process.
15	Kilobela Primary School	Maseru	16km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Site acquisition in process.
16	Seoyolong Primary School	Maseru	11km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Site acquisition in process.
17	Abia Primary School	Maseru	19km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Site acquisition in process.
18	Likabeng Primary School	Maseru	5km	Government	Yes	No	No	8	1	1	10	2	1	1	1	1	1	90	125	8	8	1	1	8	12	4	2	1	1	Site acquisition in process.
19	Kilobela Primary School	Maseru	4km	Government	Yes	No	No	16	1	2	20	4	1	1	1	1	1	180	250	16	16	1	1	18	18	8	4	1	1	Site acquisition in process.
20	Likabeng Primary School	Maseru	20km	Government	Yes	No	No	7	1	1	10	2	1	1	1	1	1	60	125	7	7	1	1	8	12	4	2	1	1	Negotiation with Dutch Reformed in progress.
TOTAL								221	20	28	290	58	20	20	20	20	20	2250	3650	221	221	20	20	248	296	116	56	20	20	



- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | Mahlabatheng Primary School |
| 2 | Lihasseng Primary School |
| 3 | Masile Nek Primary School |
| 4 | Masowe Primary School |
| 5 | Senyotlong Primary School |
| 6 | Sankoe Primary School |
| 7 | Khubelu Primary School |
| 8 | Thetsane Primary School |
| 9 | Likotsi Primary School |
| 10 | Maseqobela Primary School |
| 11 | Leqele Primary School |
| 12 | Khubelsoana Primary School |
| 13 | Hanjabane Primary School |
| 14 | Ha Mpi Primary School |
| 15 | Matala Primary School |
| 16 | Semphetenyane Primary School |
| 17 | Abia Primary School |
| 18 | Tsolo Primary School |
| 19 | Katlehong Primary School |
| 20 | Lancers Gap Primary School |

ANNEX 3: Selection Criteria for Schools/Sites covered by the Project

- 1) Priority of the Government of the Kingdom of Lesotho
- 2) Number of enrollment of students around the site
- 3) Projections of school age population around the site
- 4) Duplication of projects by other donors in the site
- 5) Preparation of number of teachers to be assigned in the site
- 6) Ownership of the site
- 7) Geographical and topographical conditions/Availability of enough space for construction of school facilities
- 8) Availability of water supply resources
- 9) Availability of electrical supply resources
- 10) Accessibility to the requested site
- 11) Availability of operation/maintenance/Management system
- 12) Security of the site during the implementation period
- 13) Availability of water and electricity for construction use

NOTE) The order of criteria specified above does not necessarily mean the priority among them.

Annex-4 The Japan's Grant Aid Scheme

The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

(1) Grant Aid Procedure

1) Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

Application (Request made by a recipient country)

Study (Basic Design Study conducted by JICA)

Appraisal & Approval

(Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)

Determination of Implementation

(The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)

2) Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request. If necessary, JICA send a Preliminary Study Mission to the recipient country to confirm the contents of the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using Japanese consulting firms.

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Programme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

(2) Basic Design Study

1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as "the Project"), is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

a) confirmation of the background, objectives and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation;

b) evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from the technical, social and economic points of view;

c) confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project;

d) preparation of a basic design of the Project; and

e) estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial

form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even through they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, JICA uses a consulting firm selected through its own procedure (competitive proposal). The selected firm participates in the Study and prepares for a report based upon the terms of reference set by JICA.

At the beginning of implementation after the Exchange of Notes, for the services of the Detailed Design and Construction Supervision of the Project, JICA recommends the same consulting firm which participated in the Study to the recipient country in order to maintain the technical consistency.

(3) Japan's Grant Aid Scheme

1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

2) "The period of the Grant" means the one fiscal year which the Cabinet approves the project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with consulting firms and contractors and final payment to them must be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

3) Under the Grant, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely consulting, contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

5) Undertakings required to the Government of the recipient country

- a) to secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction;
- b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites;
- c) to ensure all expenses and prompt execution for unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the recipient country and internal transportation therein of the products purchased under the Grant Aid;
- d) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts;
- e) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contracts such as facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work;

6) "Proper Use"

The recipient country is required to operate and maintain the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

7) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

8) Banking Arrangement (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the verified contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of recipient country or its designated authority.

9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

Annex - 5 Necessary measures undertakings by each government

No	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To secure land		•
2	To clear, level and reclaim the site when needed		•
3	To construct gates and fences in and around the site		•
4	To construct the parking lot	•	
5	To construct roads		
	1) Within the site	•	
	2) Outside the site		•
6	To construct the building	•	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		•
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	•	
	c. The main circuit breaker and transformer	•	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		•
	b. The supply system within the site	•	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm, sewer and others) to the site		•
	b. The drainage system (for toilet sewer, ordinary waste, storm drainage and others) within the site	•	
	4) Gas Supply		
	a. The city gas main to the site		•
	b. The gas supply system within the site	•	
	5) Telephone System		
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame / panel (MDF) of the building		•
	b. The MDF and the extension after the frame / panel	•	
	6) Furniture and Equipment		
	a. General furniture		•
	b. Project equipment	•	
8	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		•
	2) Payment commission		•
9	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	•	
	2) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		•
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	•	
10	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		•
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		•
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant		•
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for transportation and installation of the equipment		•

Meeting of the Discussion on: Basic Design Study on the Construction of Primary Schools in the Kingdom of Lesotho by the Government of Japan

Agenda

- Opening Remarks by DPS Planning
- Presentation of the findings by JICA Mission
- Discussion on the presentation
- Remarks by MNR/MOE
- Signing of the Minutes
- Closure

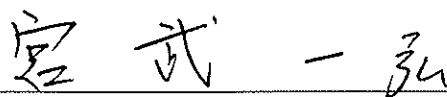
Minutes of Discussions
on the Basic Design Study
on the Project for Construction of Primary Schools
In the Kingdom of Lesotho
(Explanation of Draft Final Report)

Between February and June 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team on the Project for Construction of Primary Schools, (hereinafter referred to as "the Project") to the Kingdom of Lesotho (hereinafter referred to as "Lesotho"). Through the field surveys and the discussions in Lesotho, and the technical examination of the results in Japan, JICA has prepared a draft final report of the study.

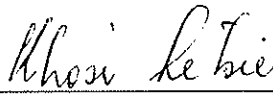
In order to explain and to consult with the Lesotho side on the components of the draft final report, JICA sent to Lesotho the Draft Final Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Kazuhiro MIYATAKE of Pacific Consultants International from 30th July to 7th August 2003.

In the course of discussions, both parties confirmed the main issues described in the attached sheets.

Maseru, Lesotho 7th August 2003



Mr. Kazuhiro MIYATAKE
 Team Leader
 Draft Final Report Explanation Team
 Japan International Cooperation Agency



Mrs. Mamots'eare C. MPHUTLANE
 Principal Secretary
 Ministry of Finance and Development Planning



Mr. Chabana MOSHAPANE
 Principal Secretary
 Ministry of Education and Training

Witnessed by



Mr. Bataung BELEKA
 Principal Secretary
 Ministry of Natural Resources



ATTACHMENT

1. Draft Final Report

The Government of Lesotho agreed and accepted in principle the draft final report and technical drawings explained by the Team.

2. Responsible and Implementing Organizations

2-1. The responsible organization is the Ministry of Finance and Development Planning, reorganized from the Ministry of Finance and the Ministry of Development Planning.

2-2. The implementing organization is the Ministry of Education and Training (hereinafter referred to as "MOET"), reorganized from the Ministry of Education.

2-3. The organization chart of MOET is the same as described in ANNEX-1 of the Minutes of Discussions (hereinafter referred to as "M/D") signed by both parties on 27th February 2003.

3. Japan's Grant Aid Scheme

The Lesotho side understood the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Lesotho as explained by the Team and described in Annex-4 and Annex-5 of the M/D signed by both parties on 27th February 2003.

4. Other relevant issues

4-1. Components Covered by the Project

Both parties agreed on the major components to be covered by the Project as described in ANNEX-1 attached.

4-2. Major Site Works to be Undertaken by the Lesotho Side

(1) The Lesotho side agreed to connect city water supply lines to the facilities covered by the Project, according to ANNEX-2 attached.

(2) The Lesotho side assured to do other site works as described in ANNEX-2 attached.

4-3. Proper Use and Maintenance of School Facilities

The Lesotho side assured that the necessary budget and personnel would be allocated for proper use and maintenance of the facilities covered by the Project, which would be indispensable

ber

for the full utilization of the facilities to be constructed and their lifelong use.

4-4. Involvement of School Governing Bodies

Both parties agreed that the active involvement of the parents and teachers is necessary for the proper management, operation and maintenance of the facilities. The Lesotho side assured to take necessary measures to enhance active participation of the parents and teachers in continuous school management.

4-5. Final Basic Design of Facilities

Both parties agreed that the details of basic design of facilities covered by the Project would be finally decided by the Japanese side after the Team returns to Japan

4-6. Confidentiality of the Draft Final Report

Both parties agreed that the draft final report would be confidential and not be disclosed to any third party.

4-7. Collaboration and Cooperation of the Project Stakeholders

Lesotho side assured that routine maintenance of school facilities would be undertaken by the schools themselves and that all responsibilities for the maintenance work would be taken by the MOET in case the work would be beyond the capacity of the schools. In addition, the water supply maintenance work to be conducted by the MOET would be in collaboration with technical assistance of the Ministry of Natural Resources in case the work would be beyond the capacity of the schools as described in ANNEX-3 attached. Any Major work would be undertaken in consultation with the Ministry of Finance and Development Planning.

4-8. Kitchen Buildings Component

With regard to the proposed component for the kitchen, the Lesotho side submitted to the Team documents which indicated the decision by the Government of Lesotho to confirm its policy and allocation of budget for the management, operation and maintenance of the school based kitchen. In response to this, the Team informed the Lesotho side that the proposal for inclusion of the kitchen building component would be further considered and decided upon by the Japanese side after the Team returns to Japan.

4-9. School Toilets Component

The Lesotho side requested for modification of the design of toilets into a teacher-student separate type. Both parties agreed that further consideration of this matter would be taken in Japan and the final decision would be made by the Japanese side after the Team returns to Japan.

4-10. Water Supply Component

The Lesotho side proposed that the Japanese side explored possibilities of alternative options to replace the bucket water supply systems at four sites; No.3 Ha Tlhakanelo, No.5

Senyotong, No.14 Ha Mpiti, No.19 Lenono. Both parties agreed that further consideration of this matter would be taken in Japan and the final decision would be made by the Japanese side after the Team returns to Japan.

bu

Components Covered by the Project

Facilities List

Ref. No.	School	Classroom building				Pit Latrine					Water Supply Facilities			
		Class-room	Staff Room	Head master's Room	Store	Male Students' Booth	Female Students' Booth	Urinal (for 5 Students)	Male Staff	Female Staff	Water Resource	Reservoir Tank		
												Type -A	Type -B	Type -C
1	Mahlabatheng	13	1	1	1	4	12	2	1	1	Well	1	-	-
2	Lihaseg	15	1	1	1	4	12	2	1	1	Well	-	-	1
3	Ha Tlhakanelo	7	1	1	1	2	6	1	1	1	Well	-	1	-
5	Senyotong	10	1	1	1	2	6	1	1	1	Well	-	1	-
6	Maseru East	15	1	1	1	4	12	2	1	1	WASA	-	-	-
8	Thetsane	10	1	1	1	2	6	1	1	1	WASA	-	-	-
10	Maseqobela	12	1	1	1	4	12	2	1	1	Well	1	-	-
11	Leqeke	19	1	1	1	6	18	3	1	1	WASA	-	-	-
12	Mabote	24	1	1	1	6	18	3	1	1	WASA	-	-	-
13	Ha Ntjabane	11	1	1	1	2	6	1	1	1	WASA	-	-	-
14	Ha Mpiti	7	1	1	1	2	6	1	1	1	Well	-	1	-
15	Ramaqhanyane	13	1	1	1	4	12	2	1	1	Well	1	-	-
16	Senphetenyane	21	1	1	1	6	18	3	1	1	WASA	-	-	-
17	Abia	15	1	1	1	4	12	2	1	1	WASA	-	-	-
18	Tsoto	11	1	1	1	2	6	1	1	1	WASA	-	-	-
19	Lenono	7	1	1	1	2	6	1	1	1	Well	-	1	-
20	Lancers Gap	19	1	1	1	6	18	3	1	1	Well	-	-	1
Total		229	17	17	17	62	186	31	17	17		3	4	2

Notes 1: Ref. No. of each school is according to "Target School List" attached with the Memorandum signed by both parties on 31st March 2003.
However, the number of schools to be designed became 17, as the result of study and analysis of the 20 schools by the Japanese side

2: Type of Reservoir Tank : Type-A: 2m³ (Gravity System)

Type-B: 2m³ (Flat land)

Type-C: 3.7m³ (Flat land)

Furniture List

Room (Total)	Equipment	Quantity / Room	Total	Size(mm) (W×D×H)	Specification
Classroom (229)	Students Tables & Benches (2students.)	25sets	1,875 Sets	Table: 730×600×570 Bench: 350mmH	Steel Tube + MDF (Surfaces Coated by Clear Lacquer)
	Students Tables & Benches (2students)	25sets	3,850 Sets	1,200×800×720 (Table Chair One Apparatus)	Steel Tube + MDF (Surfaces Coated by Clear Lacquer)
	Teachers Tables & Chairs	1set	229 Sets	Table: 1,200×600×720 Bench: 500mm (H)	Table: Steel Tube + MDF Chair: Steel Tube + Plastic Laminate (Seat & Back Panel with Armrest)
Staff Room (17)	Meeting Tables	14-16No.	252 No.	1,800×450×700	Hard Board + Steel Tube
	Staff Chairs	22-36No.	521 No.	Seat: 500mm (H)	Steel Tube + Plastic Laminate (Seat & Back Panel with Armrest)
	Shelves	3-5No.	79 No.	900×400×900	Wooden/MDF
Head Master's Room (17)	Head Masters Tables & Chairs	1set	17 Sets	1,200×600×720	Table : Steel Tube + MDF Chair : Steel Tube + Chipboard, Fabric (Seat & Back Panel with Armrest)
	Standard Chairs	2No.	34 No.	Seat: 430mm (H)	Steel Tube + Plastic Laminate (Seat & back Panel)
	Filing Cabinets	2No.	34 No.	470×625×1,320	Metal with Lock

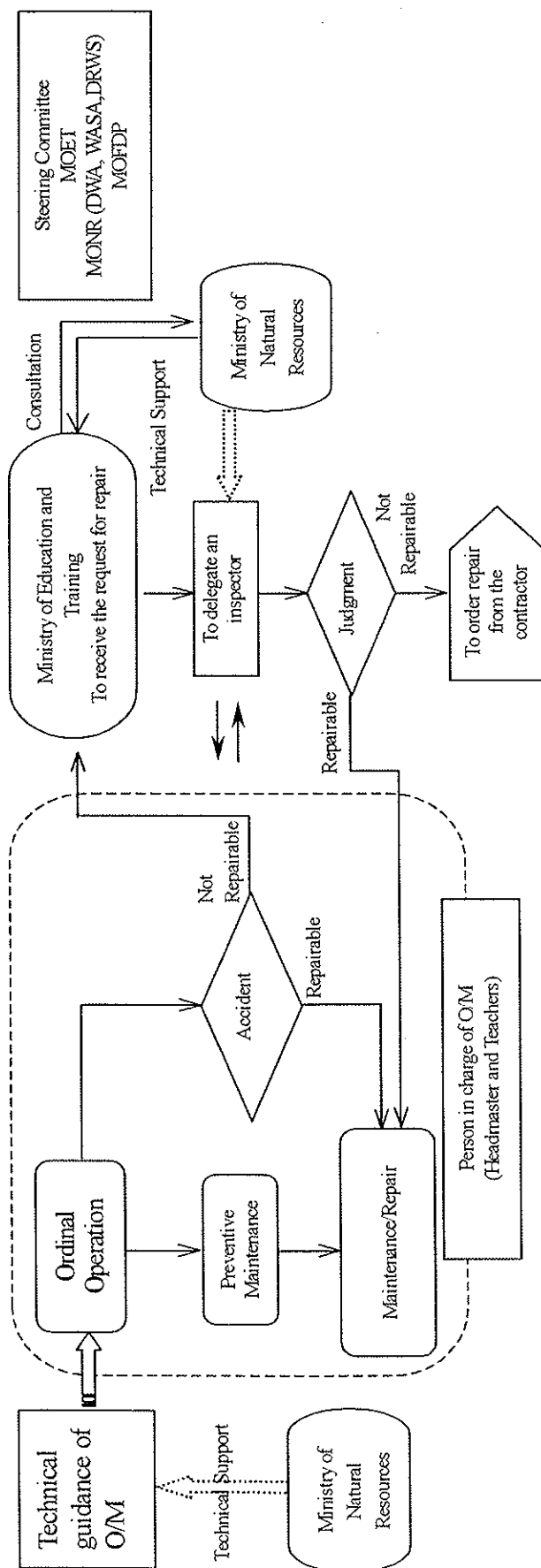
Major Site Works Covered by the Lesotho Side

No.	Works covered by the Lesotho side		
	Description	School (Site)	Notes
1	Remove obstacles (rocks, trees, etc.) from the sites and prepare the land before the start of the construction works.	All 17 school sites	--
2	Build and / or repair access roads for the construction works, if necessary.	No. 11 Leqeletse	To build new access road
		No.6 Maseru East	Not necessary
		The rest of the school sites	To be repaired
3	Remove or demolish the following facilities before the start of the construction works.	No.6 Maseru East	Two Pit Latrine buildings
		No. 16 Semphetenyane	A Pit Latrine building, a building foundation, and a pond
		No. 20 Lancers Gap	A Pit Latrine building
4	Landscape, plant, build gardens, fences, and build other incidental outside facilities, if necessary.	All 17 school sites	--
5	Install water pipes to supply city water to the following 8 sites.	No. 6 Maseru East	--
		No. 8 Thetsane	--
		No. 11 Leqeletse	--
		No. 12 Mabote	--
		No. 13 Ha Ntjabane	--
		No. 16 Semphetenyane	--
		No. 17 Abia	--
		No. 18 Tsolo	--

bu

K.L.

Flow Chart of Operation and Maintenance System for Water Supply



Notes: The Steering Committee yet to be organized.

Abbreviations

MOET:	The Ministry of Education and Training	DWA:	Department of Water Affairs
MONR:	The Ministry of Natural Resources	WASA:	Water and Sewerage Authority
MOFDP:	The Ministry of Finance and Development Planning	DRWS:	Department of Rural Water Supply

ber

MEMORANDUM

THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS
IN THE KINGDOM OF LESOTHO

(Basic Design Study-2)

From 22nd February 2003 to 8th March 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team-1 on the Project for Construction of Primary Schools (hereinafter referred to as "the Project") in the Kingdom of Lesotho (hereinafter referred to as "Lesotho"). Lesotho side and Japan side signed the Minutes of Discussions on 27th February 2003. Through discussions, the first field survey, and analysis in Japan, JICA sent the Basic Design Study Team -2 (hereinafter referred to as "the Team") to Lesotho. The Team is scheduled to stay in the country from 25th March 2003 to 8th June 2003.

In the course of discussions and field survey, both sides confirmed the target schools for the Project on the attached sheet. These listed sites, agreed upon on 31st March 2003, shall not be changed, unless the Team asks for alternative sites to be identified by the Government of Lesotho.

Maseru, 31st March, 2003

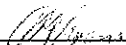


Mr. Kazuhiro Miyatake
Chief Consultant
Basic Design Study Team
Pacific Consultants International



Mr. T. J. Ramots'oari
Principal Secretary
Ministry of Finance and Development
Planning

Witnessed by



Mr. C. Moshapane
Principal Secretary
Ministry of Education



Mr. Bataung Leleka
Principal Secretary
Ministry of Natural Resources

Target Schools List

The Requested Schools by the Lesotho side attached on the Minutes of Discussions (27 th February 2003)			The Target Schools confirmed by the both sides (31 st March 2003)		
No.	School	District	No.	School	District
1	Mahlabatheng	Maseru	1	Mahlabatheng	Maseru
2	Lhaseng	Maseru	2	Lhaseng	Maseru
3	Masite NEK	Maseru	3	Ha Tlhakanelo	Maseru
4	Masowe	Maseru	4	Sowe	Maseru
5	Senyotong	Berea	5	Senyotong	Berea
6	Sankoe	Maseru	6	Maseru East	Maseru
7	Khubelu	Maseru	7	Khubelu	Maseru
8	Thetsane	Maseru	8	Thetsane	Maseru
9	Likotsi	Maseru	9	Likotsi	Maseru
10	Maseqobela	Berea	10	Maseqobela	Berea
11	Legele	Maseru	11	Legele	Maseru
12	Khubetsoana	Berea	12	Mabote	Berea
13	Mantjabane	Berea	13	Ha Ntjabane	Berea
14	Ha Mpiti	Maseru	14	Ha Mpiti	Maseru
15	Khokhotsaneng	Maseru	15	Ramaqhanyane	Maseru
16	Semphetenyanane	Maseru	16	Semphetenyanane	Maseru
17	Abia	Maseru	17	Abia	Maseru
18	Tsolo	Maseru	18	Tsolo	Maseru
19	Katlehong	Maseru	19	Lenono	Maseru
20	Lancers Gap	Maseru	20	Lancers Gap	Maseru

TECHNICAL MEMORANDUM

**THE PROJECT FOR CONSTRUCTION OF PRIMARY SCHOOLS
IN THE KINGDOM OF LESOTHO**

(Explanation of Draft Final Report)

THIS TECHNICAL MEMORANDUM was made and signed on this 7th day of August 2003 by and between the Ministry of Education and Training of the Kingdom of Lesotho (hereinafter referred to as "MOET") and the Draft Final Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team") dispatched by Japan International Cooperation Agency as to the Sub-clauses 4-9 and 4-10 of the Minutes of Discussions signed on 7th August 2003.

NOW, both parties acknowledged the followings:-

1. Lesotho side explained that bucket water carrying system for proposed 4 school sites should be avoided in consideration of any chances for contaminating the water in the course of carrying water to the tank and wash hand basin attached to the toilet building.

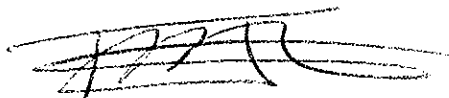
The Team explained that the said tank and wash hand basin might be excluded as a result of the study for alternative design of water supply system including the relocation of the toilet buildings. The Team, however, said that water supply system to the kitchen building, in case it became a component for the Project, would still remain the same i.e. bucket water carrying system by kitchen staff.

Lesotho side agreed that the tank and wash hand basin could be omitted/excluded, if it is necessary to avoid bucket water carrying system. MOET further explained that they would assure that the pupils wash their hands each time after they use the toilet by using the taps installed at the water reservoir tank, since sanitary education for pupils is an integral part of having water supply system.

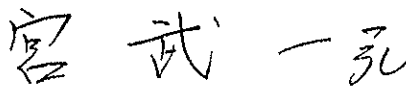
2. Lesotho side requested that the staff toilet should be separated from pupils' toilet for the reason being explained in their letter dated 7th August 2003.

The Team explained that the alternative design could only be considered within overall estimated cost. Consequently, the Team explained that the alternative design such as reducing the width of each toilet booth to supplement any and all foreseen additional costs.

Lesotho side agreed that any modification of the prototype toilet building, so as not to increase the costs, as they understood that it is not allow to increase the overall estimated costs by separating the staff toilet from the pupils' toilet.



Mr. Taole John MASOABI
Director of Planning
Ministry of Education and Training



Mr. Kazuhiro MIYATAKE
Team Leader
Draft Final Report Explanation Team
Japan International Cooperation Agency

EXTENT OF WORKS (DRAFT)

PORTIONS BY THE JAPANESE SIDE		PORTIONS BY THE LESOTHO SIDE	
DESCRIPTION OF WORK ITEM		ROUGH ESTIMATED COST (MALOTI)	
<p>(1) <u>Building Works - Classroom Buildings and Pit Latrines</u></p> <p>a. Structure works and finishing works</p> <p>b. Supply and installation of furniture</p> <p>(2) <u>Utilities and Facilities</u></p> <p>a. Water Supply System</p> <p>Construction of water supply system from the valve at the water supply meter to the building and all related internal/external works for the water supply system for the following 8 school sites:-</p> <p>06 Maseru East</p> <p>08 Thetsane</p> <p>11 Lequle</p> <p>12 Mabote</p> <p>13 Ha Ntjabane</p> <p>16 Semphetenyane</p> <p>17 Abia</p> <p>18 Tsolo</p> <p>Construction of water reservoir tank incl. installation of hand pump for the following 9 school sites:-</p> <p>01 Mahlabatheng</p> <p>02 Lihaseg</p> <p>03 Ha Tlhakanelo</p> <p>05 Senvotong</p> <p>10 Maseqobela</p> <p>14 Ha Mptiti</p> <p>15 Ramaganyane</p> <p>19 Lenono</p> <p>20 Lancers Gap</p>	<p>(1) <u>Site Preparation</u></p> <p>a. Construction and/or repairing of access roads for the construction works</p> <p>b. Ground preparation incl. the clearance and leveling of the land (preparation of building platform) and removing of obstacles (rocks, trees, etc.)</p> <p>c. Remove or demolish the following existing facilities:-</p> <p>Two pit latrine buildings at Maseru East</p> <p>A pit latrine and a building foundation at Semphetenyane</p> <p>A pit latrine building at Lancers Gap</p> <p>d. Remove and/or relocate any and all service lines such as telephone lines, water lines, etc., if necessary</p> <p>(2) <u>External Works</u></p> <p>a. Perimeter fence and main gate for all school sites</p> <p>b. Landscaping, planting, sports ground, parking lots and other incidental external facilities within each school sites</p> <p>(3) <u>Utilities and Facilities for New Buildings</u></p> <p>a. Water Supply System</p> <p>City water connection (WASA) from the main feeder line to the water valve at the water supply meter incl. installation of water supply meter for the following 8 school sites</p> <p>06 Maseru East</p> <p>08 Thetsane</p> <p>11 Lequle</p> <p>12 Mabote</p> <p>13 Ha Ntjabane</p> <p>16 Semphetenyane</p> <p>17 Abia</p> <p>18 Tsolo</p>	<p>(1) <u>Site Preparation</u></p> <p>a. M24,600.00</p> <p>b. M1,147,199.74</p> <p>c. M61,002.56</p> <p>d. -</p> <p>(2) <u>External Works</u></p> <p>a. M971,476.60</p> <p>b. -</p> <p>(3) <u>Utilities and Facilities for New Buildings</u></p> <p>a. M46,262.86</p>	

PORTIONS BY THE JAPANESE SIDE	PORTIONS BY THE LESOTHO SIDE	
	DESCRIPTION OF WORK ITEM	ROUGH ESTIMATED COST (MALOTI)
	<p>(4) <u>Others</u></p> <p>a. Governmental works incl. the application for and obtaining of Governmental approvals and permissions</p> <p>b. Smooth custom clearance, tax exemptions and prompt internal transportation for the imported construction materials and equipment</p> <p>c. Commissions to the Japanese foreign exchange bank for its banking services based upon the Banking Arrangement namely the advising commission of the "Authorization to Pay" and payment commission</p> <p>(5) Tax exemptions and necessary preferential treatment for the construction staff from Japan or other countries</p> <p>(6) Smooth entry, re-entry and departure to/from Lesotho for the Japanese technical staff</p> <p>(7) Installation of general furniture</p> <p>(8) Management, operation and maintenance cost for the new buildings and facilities</p> <p>(9) All the expenses, other than to be borne by Japan's Grant Aid within the scope of the Project</p>	<p>(4) <u>Others</u></p> <p>a. (0.5% of Construction Cost)</p> <p>b. -</p> <p>c. -</p> <p>(5) -</p> <p>(6) -</p> <p>(7) -</p> <p>(8) -</p> <p>(9) -</p>

Dated on 7th August 2003

Confirmed by:

宮武 一三

Mr. Kazuhiro MIYATAKE

Team Leader

Draft Final Report Explanation Team

Japan International Cooperation Agency

Confirmed by:



Mr. Taole John MASOABI

Director of Planning

Ministry of Education and Training

基本設計概要表

1. 対象事業名																																			
レソト王国 小学校建設計画基本設計調査																																			
2. 我が国が援助することの必要性・妥当性																																			
<p>(1) 我が国が当該国に対し援助することの必要性・妥当性</p> <p>レソト王国(以下「レ」国)は、経済面では近年の南ア鉱業の不振から出稼ぎ労働者の U ターンが目立ちはじめ貴重な外貨収入源の喪失と国内失業率の上昇という深刻な問題を引き起こしている。我が国は、「レ」国から衣類等を輸入し、同時にビデオ機器、ミシン等を輸出している。また、我が国は「レ」国に対し、食料援助および保健・医療、教育、農業等の研修員受入を中心に援助を実施しており、今後とも、同国の民主化、経済改革努力を支援するため、食料確保を含めた基礎生活分野に対する一般無償及び研修員受入、草の根無償資金協力等を中心に援助実施を検討していく方針である。</p> <p>(2) 当該プロジェクトを実施することの必要性・妥当性</p> <p>「レ」国の教育分野においては、2000 年に「初等教育無償化プログラム(Free Primary Education Program: FPE)」が導入され、初等教育の無償化が段階的に実施されており、これにより初等教育への就学希望者は増加したが、一方で教室の拡張に必要な資金が足りず、テントや青空教室が利用されるなど慢性的な教室不足の状態が続いている(2002 年時点の就学児童数から計算すると、本計画の対象地域であるマセル県、ベレア県では約 450 教室が不足*1 しており、これに同地域の未就学児童約 3.3 万人を加えると、不足教室数は約 1,100 教室に達する)。</p> <p>本計画の対象地域であるマセル県およびベレア県においては工業地帯が発達しつつあり、また近隣県では早魃に見舞われ生活状況が悪化していることなどから、これら地域へ地方からの移住者が流入し人口が急激に増加したため、就学環境が急激に悪化しており、教育施設の改善が急務となっている。なお、本計画では特に緊急性の高い 20 サイトが「レ」国側より要請された。</p> <p>*1 2002 年の就学児童数および本計画の 1 教室あたりの児童数の基準値 = 50 名から算定</p>																																			
3. 協力対象事業の目的(プロジェクト目標)																																			
本計画は、「レ」国マセル県およびベレア県において小学校の建設を行うことによって教室不足を解消し、「レ」国の教育環境の改善に資することを目的とする。																																			
4. 協力対象事業の内容																																			
<p>(1) 対象地域 マセル県、ベレア県</p> <p>(2) アウトプット 対象地域における小学校 17 校 229 教室の建設</p> <p>(3) インプット 【日本側】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 小学校の建設(詳細は下表の通り) 2) 家具 児童机・椅子(2 人掛け) 児童用机・椅子(ベンチタイプ、2 人掛け) 教員用机、教員用椅子、会議テーブル・椅子、書架、校長用机、校長用椅子、椅子、キャビネット <p>施設内容は以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校</th> <th>教室</th> <th>校長室</th> <th>職員室</th> <th>倉庫</th> <th>児童用便所</th> <th>職員用便所</th> <th>給水設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マセル県</td> <td>12</td> <td>153</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>42</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ベレア県</td> <td>5</td> <td>76</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>【相手国側】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 建設用地の確保 2) 工事用仮設道路等の建設 3) 敷地の造成、整地 4) 水道引き込み 5) 既存撤去 										学校	教室	校長室	職員室	倉庫	児童用便所	職員用便所	給水設備	マセル県	12	153	12	12	12	42	12	12	ベレア県	5	76	5	5	5	20	5	5
	学校	教室	校長室	職員室	倉庫	児童用便所	職員用便所	給水設備																											
マセル県	12	153	12	12	12	42	12	12																											
ベレア県	5	76	5	5	5	20	5	5																											

(4) 総事業費 概算事業費 9.71 億円 (日本国側 9.35 億円、「レ」国側 0.36 億円)			
(5) スケジュール 詳細設計を含めて 19 ヶ月の工期を予定			
(6) 実施体制 実施機関：教育訓練省 運営機関：教育訓練省計画局 監督機関：財務・開発計画省			
5.プロジェクトの成果			
(1) プロジェクトにて裨益する対象の範囲及び規模 マセル県およびベレア県 (直接受益) 児童 約 11,450 人 (2006 年予測) (間接受益) 通学圏住民 821,905* ¹ 人 (2006 年予測)			
(2) 事業の目的 (プロジェクトの目標) 達成を示す成果指標 対象 17 校* ² における教育環境の向上			
	2002 年 (実施前)	2006 年 (本計画の竣工時)	
不足教室数	275 教室	98 教室* ⁴	(マセル県内の対象校周辺地域)
	176 教室	89 教室* ⁵	(ベレア県内の対象校周辺地域)
1 教室当たり児童数	59.46 人	53.02 人* ⁶	(マセル県内の対象校周辺地域)
	59.74 人	54.33 人* ⁶	(ベレア県内の対象校周辺地域)
児童 1 人当たりの 平均教室面積	1.08 m ² / 人	1.21 m ² / 人* ⁷	(マセル県内の対象校周辺地域)
	1.07 m ² / 人	1.18 m ² / 人* ⁷	(ベレア県内の対象校周辺地域)
* ¹ 2001 年人口動向調査と年平均人口増加率 (1.1%) により算定 * ² 計画対象校の周辺地域 (農村地域において 3km、都市部において 2km) * ³ 計画対象校の周辺地域の就学予定児童数は、学齢児童の 2002 年-2006 年の増加率(マセル 2.2%、ベレア 7.3%：教育訓練省の質問票回答)より算定 * ⁴ 2006 年の教室数 = 2003 年の教室数(1,465)+本計画教室数(153) = 1,618 2006 年の必要教室数 = 2006 年就学予定児童数(85,780* ³) ÷ 1 教室あたり児童数(50) = 1,716 不足教室数 = 必要教室数 (1,716) - 教室数 (1,618) = 98 * ⁵ 2006 年の教室数 = 2003 年の教室数(956)+本計画教室数(76) = 1,032 2006 年の必要教室数 = 2006 年就学予定児童数(56,071* ³) ÷ 1 教室あたり児童数(50) = 1,121 不足教室数 = 必要教室数 (1,121) - 教室数 (1,032) = 89 * ⁶ 2006 年の就学予定児童数 ÷ 2006 年の教室数 (* ⁴ または* ⁵ 参照) * ⁷ 2006 年の教室数 × 教育訓練省標準仕様および本計画の 1 教室面積 (64.0 m ²) ÷ 就学予定児童数 (* ⁴ または* ⁵ 参照)			
6. 外部要因リスク			
(1) 人口動向 対象地域の開発地域への人口流入等の人口増加、および、HIV/AIDS の感染者の急増、旱魃による飢饉発生等の人口減少によって、人口動向が不安定とならないこと。			
(2) 初等教育無償化プログラム (FPE) 現在 FPE 予算を逼迫している給食制度の合理化、コスト削減が予定通り実施され、FPE の内容に大幅な変更が生じないこと。			
7. 今後の評価計画			
(1) 事業評価に用いる成果指標 (案) 1) 不足教室数 2) 1 教室当たり児童数 3) 児童 1 人当たりの平均教室面積 (m ² / 人)			
(2) 評価のタイミング (案) 2006 年以降			

表 1 教員資格別教員数推移（1993-2002 年）

	全体数	教員資格保持者	無資格教員	教員資格保持率
1993	7,292	5,688	1,604	78.0%
1994	7,428	5,702	1,726	76.8%
1995	7,923	5,919	2,004	74.7%
1996	7,898	5,861	2,037	74.2%
1997	8,089	6,272	1,817	77.5%
1998	8,170	6,385	1,785	78.2%
1999	8,225	6,416	1,809	78.0%
2000	8,578	6,362	2,216	74.2%
2001	8,762	6,558	2,204	74.8%
2002	8,908	6,466	2,442	72.6%

出典： Education Statistics 2002. Ministry of Education.

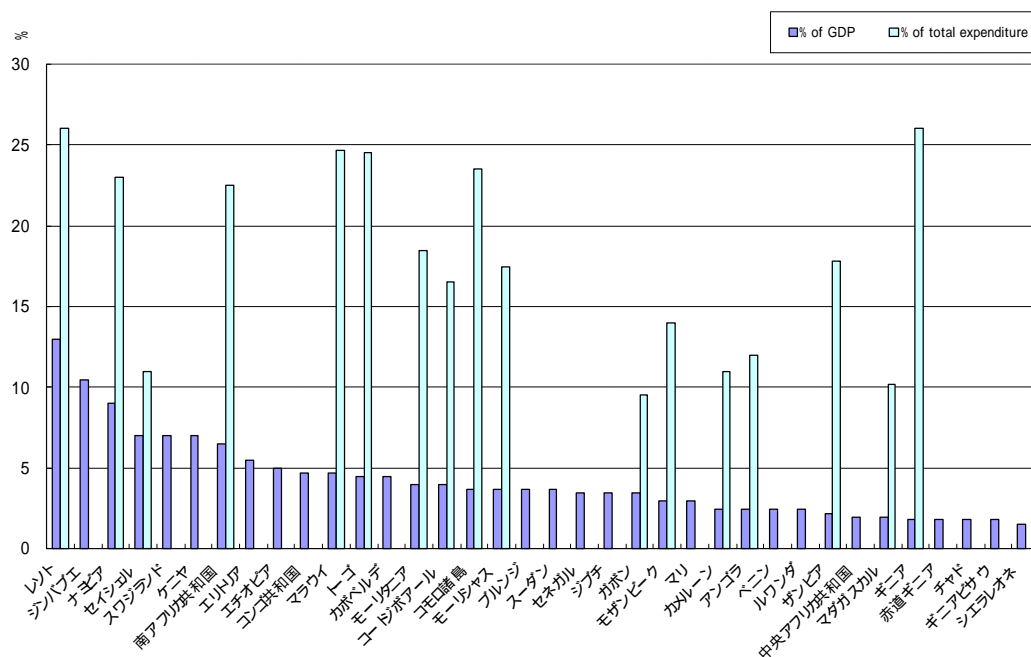


図 1 サブサハラ・アフリカにおける政府公共支出及び GDP に対する教育支出

出典： Sub-Saharan Africa Regional Report 2001. UNESCO Institute for Statistics.

表 2 レソト教育大学(LCE)における教員養成コース

	コース名	概要
1)	Diploma in Education Primary (DEP)	高等学校卒業者を対象にした初等教育教員を養成するディプロマコースで、教職課程卒業学位(Diploma)の取得が出来る。
2)	Diploma in Primary Secondary (DES)	初等教育の有資格(Certificate) ¹ 教員を対象とした、学内で実施されるフルタイムの現職初等教育教員のための現職トレーニング(in-service)ディプロマコースである。卒業資格として初等教育教員 Diploma が授与される。DEP コースは将来の初等学校の幹部、校長候補の養成コースと位置付けられる。
3)	Diploma in Education Secondary (Dip.Ed)	高等学校卒業者を対象にした pre-service の前期中等教育教員を養成するディプロマコースで、卒業生には教職課程卒業学位 (Diploma) が授与される。
4)	Diploma in Technology Education (Dip.Tech)	中等教育(Junior/Senior Secondary)、及び、技術教育(Technical Education)教員を養成するディプロマコースである。卒業資格として教職課程卒業学位 (Diploma) が取得でき、前期中等レベルの技能訓練校(Vocational & Home Economics)及び後期中等レベルの技術教育校 (Technical Education)の教員資格が得られる。
5)	Distance Teacher Education Programme (DTEP)	LCE のキャンパス (夏季及び冬季) 及び全国 6 ヶ所のリソースセンターで実施されている遠隔教員研修プログラム(in-service)である。主に無資格教員を対象に、教員資格授与のための 4 年間のコースを提供している。 ²

出典： A Brief Profile. Lesotho college of Education.

マセル国立教員養成大学施設建設計画基本設計調査報告書、平成 12 年 10 月

¹ Certificate は、Primary Teacher Certificate (Pre-service)プログラムを経て取得する資格である。しかし本プログラムは、2000 年度で終了し、現在は、Diploma in Education of Primary に替わり、正式な資格教員養成プログラムとなっている。

² 世銀のファンドにより教員不足の解消及び教育の質的改善を目的とした本プログラムは、2003年に開始2年目を迎え、受講者数は850名を有している。

表 3 「レ」国教育関連法（抜粋）（Education Act No. 10 of 1995）

Part I	目的、目標「すべての子供に就学の機会を与えること」
Part II	学校の分類 (a)政府系、(b)教会系、(c)コミュニティ系、(d)私立系
Part III	学校の登録、形態変更、改築、増築、移転に関わる義務および手続
Part IV	学校運営委員会（Management Committees of Schools）の構成、役割等。委員会の役割は、監督、経営および運営、非政府系教員の配置等に関わる内容についての教育事務官や監督官への提言である。教育に関わる提言は、各校に配置されている学校諮問委員会（Advisory School Committee）から報告され、学校運営委員会での決議を教育事務官（Educational Secretary）および視学官へと提言する。教育事務官は、所有者である教会より指名され、教会と教育省の橋渡し役として調整業務を担当することとする。一方の視学官は、教育大臣より任命され、政府系学校や政府職掌の学校の行政的監督を行うこととする。
Part V	国家カリキュラム委員会の構成、役割。役割は、初等およびポスト初等教育カリキュラムの検閲実施およびカリキュラムに関する課題について大臣へ提言を行うことである。
Part VI	教員サービスに関わる義務および手続
Part VII	教員の任命と雇用に関する規定
Part VIII	教員の行動規範
Part IX	教員の退職に関する規定
Part X	教員サービス委員会（Teaching Service Commission）の構成と役割。役割は、政府によって雇用されている教員の任命、昇進、懲戒、異動および解職とする。
Part XI	審査員（Adjudicator）の役割。審査員は、教育大臣から指名されることとし、教員サービス委員会から受ける提言に係る訴訟について聴取および審判を行うこととする。
(参考)	合同レファレンス委員会（Joint Reference Committee）の設置と役割。委員会は、教員サービス関連事項について教育大臣に提言を行うこととする。
	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営委員会の構成：所有者（教会）代表 2 名、親代表 3 名、教員代表 1 名、校長代表 1 名、チーフ 1 名 学校諮問委員会の構成：所有者（教会）代表 2 名、教員代表 1 名、（当該校へ通学する児童の）親 4 名、該当校校長 1 名 国家カリキュラム委員会の構成：中等教育局長、カリキュラム局長、中央監査局長、地方監査局長、国家カリキュラム開発センター長、レソト国立大学教育学部長、教育協会（the Institute of Education）長、レソト教育大学長、技術職業開発局長、国家試験評議会登録者、教員連合代表 1 名、教育事務官 3 名、レソト農業大学長、国立保健研修センター長、初等教育局長、高等教育局長 教員サービス委員会の構成：4 名中教会代表 2 名 合同レファレンス委員会の構成：教員局長、中等教育局長、レソト国立大学教育学部長、レソト国立大学長、教育事務官 3 名、視学官 1 名、技術職業訓練教育長、初等教育局長、高等教育局長